CONVUM

Supporting Industries with Inspired Creations

コンバム株式会社

会社案内

Management philosophy

経営理念

人を大切にし
創造性豊かなアイデアと
顧客ニーズの融合により
豊かな価値を作り出し
社会貢献に努めます

Corporate philosophy

企業理念

- お客様を大事にする
- 最適な労働環境の整備を通じて
  従業員一人一人が安心して働ける職場作り
- 各人のアイデアと
  顧客ニーズの融合による開発をモットーとする
- 他社との提携を推進し
  これにより得られた利益は分け合う
- ガラス張りの経営
- 職場内のコミュニケーション（報・連・相）の重視
- 仲間同士が信頼しあう職場作り

Company overview

企業概要

会社名	コンバム株式会社
設立日	1951 年 4 月 16 日
所在地	東京都大田区下丸子 2-6-18
資本金	7 億 4812 万 5 千円
事業内容	空圧機器及び関連製品の製造並びに販売
連結子会社	CONVUM KOREA CO.,LTD. CONVUM(THAILAND) CO.,LTD.
製造拠点	岩手事業所
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場（6265）

Top Message

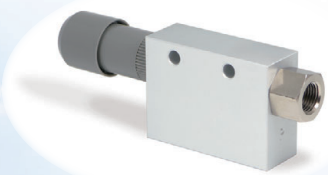
社長メッセージ

　当社は1972年、国内に初めてエジェクタ式真空発生器を「CONVUM（コンバム）」というブランド名で世に送り出し、以来真空発生器のパイオニアとして確固たる地位を確立してまいりました。

　これから先の産業界を取り巻く環境は、生産拠点の国内回帰、労働人口の減少、多様化するニーズ、地球環境問題など様々な問題を抱えております。

　このような環境下、当社は顧客ニーズと永年培ってきた技術との融合により開発型企業として成長を続け、今後はさらに魅力ある製品づくりを行い、CONVUMブランドの価値向上を目指し、これからもお客様から評価、信頼いただけるメーカーとして躍進してまいります。
またモノづくりを通じて地域社会から信頼される企業として貢献してまいります。

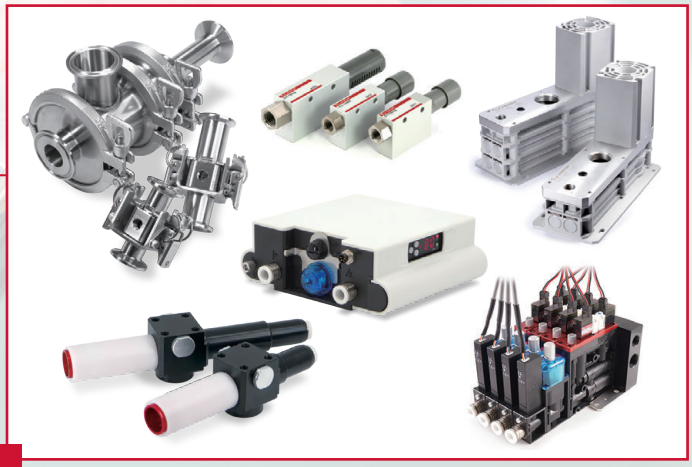
代表取締役社長　佐藤 穣



エジェクタ式真空発生器
「コンバム」

Products

主な製品



真空エジェクタ VACUUM EJECTOR

真空エジェクタは圧縮空気を利用して真空（負圧）を発生させる真空発生機器です。
圧縮空気をノズルから放出（エジェクト）させることから「エジェクタ」または「エジェクタポンプ」と呼ばれます。

圧力センサ PRESSURE SENSOR

気体や液体の圧力の変化を内部の感圧素子にて測定し電気信号に変換、出力するものです。
当社の圧力センサは空気圧を対象とし、
吸着確認・着座確認・元圧管理など様々な用途に使用されています。

真空吸着パッド SUCTION CUP

真空吸着パッドは真空エジェクタ等の真空発生器により得られる真空（負圧）を利用してワーク（吸着物）を吸着し、持ち上げる製品です。
「パッド」のほか、「パキュームパッド」「サクションパッド」「サクションカップ」「カップ」とも呼ばれています。
パッドは人間で例えると「手」または「指」とも言えます。

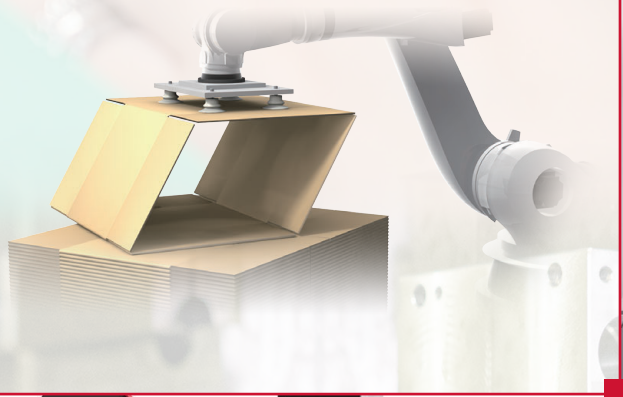
ロボットハンド ROBOT HAND

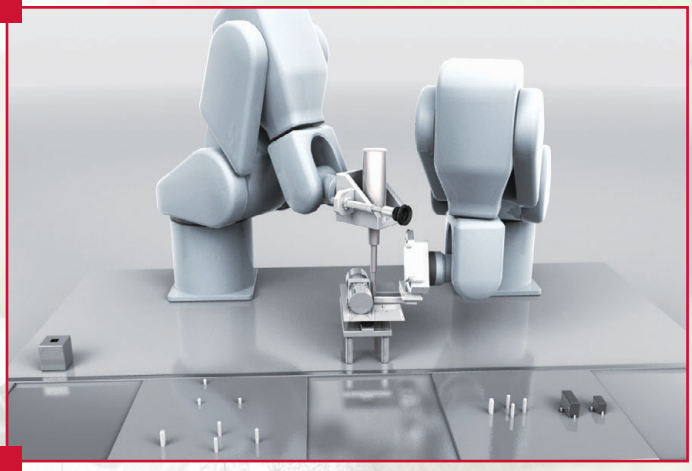
ロボットハンドはエンドエフェクタの一つで、ロボットアームの先端に取付けられ、人間の手の様に作業を行う機器です。
長年培ってきた真空技術のノウハウを活かし、お客様のお声や市場のニーズを積極的に取り入れた新製品開発に取り組んでいます。

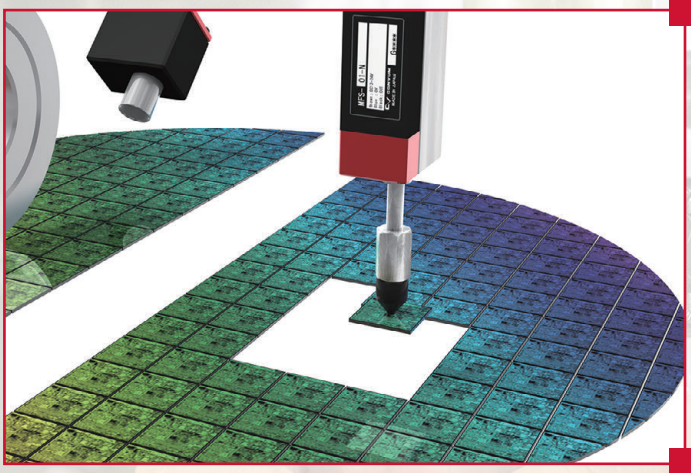
About CONVUM

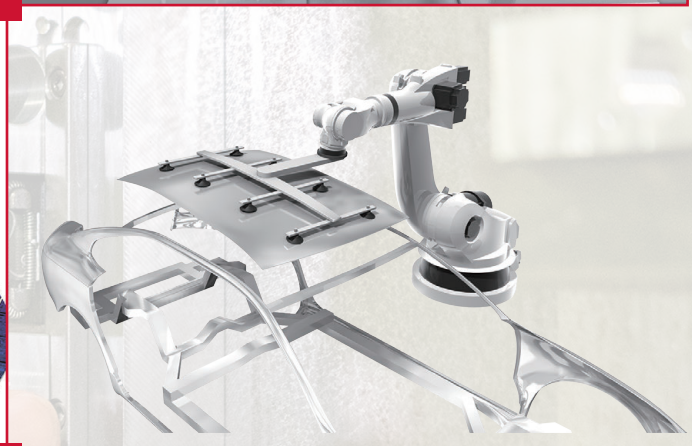
コンバムとはコンプレッサからの圧縮空気でバキューム（真空）を発生させることをイメージして創り出した造語です。
CONVUM® は当社の登録商標です。製品であるエジェクタ＝コンバムと呼ばれ、現在はブランド名が社名へと生まれ変わりました。

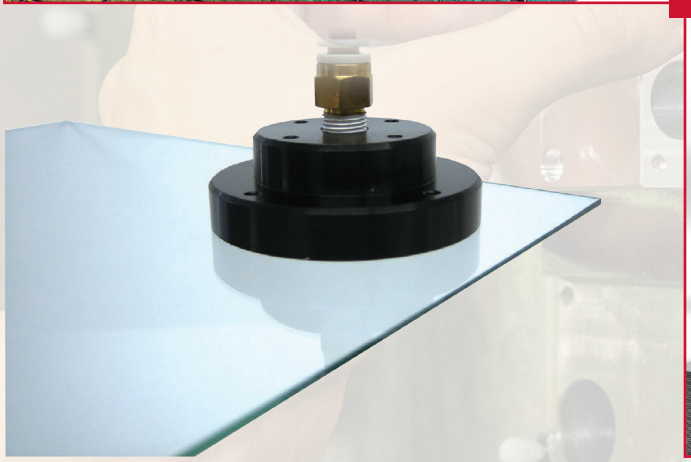
コンバムの製品や技術は
様々な産業の生産現場で活躍し
生産の自動化と品質の向上に
貢献しています

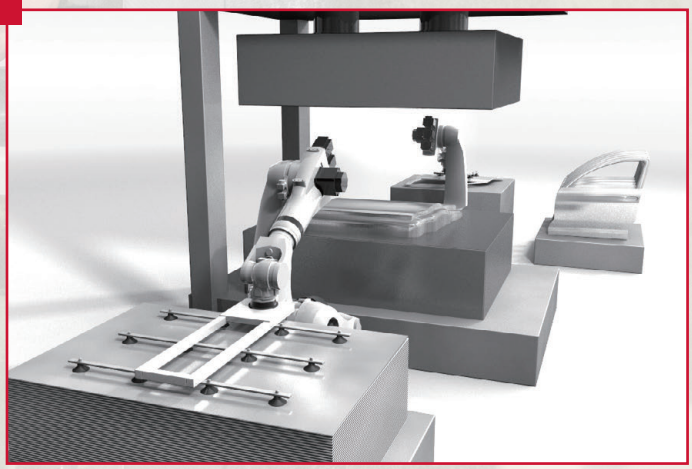








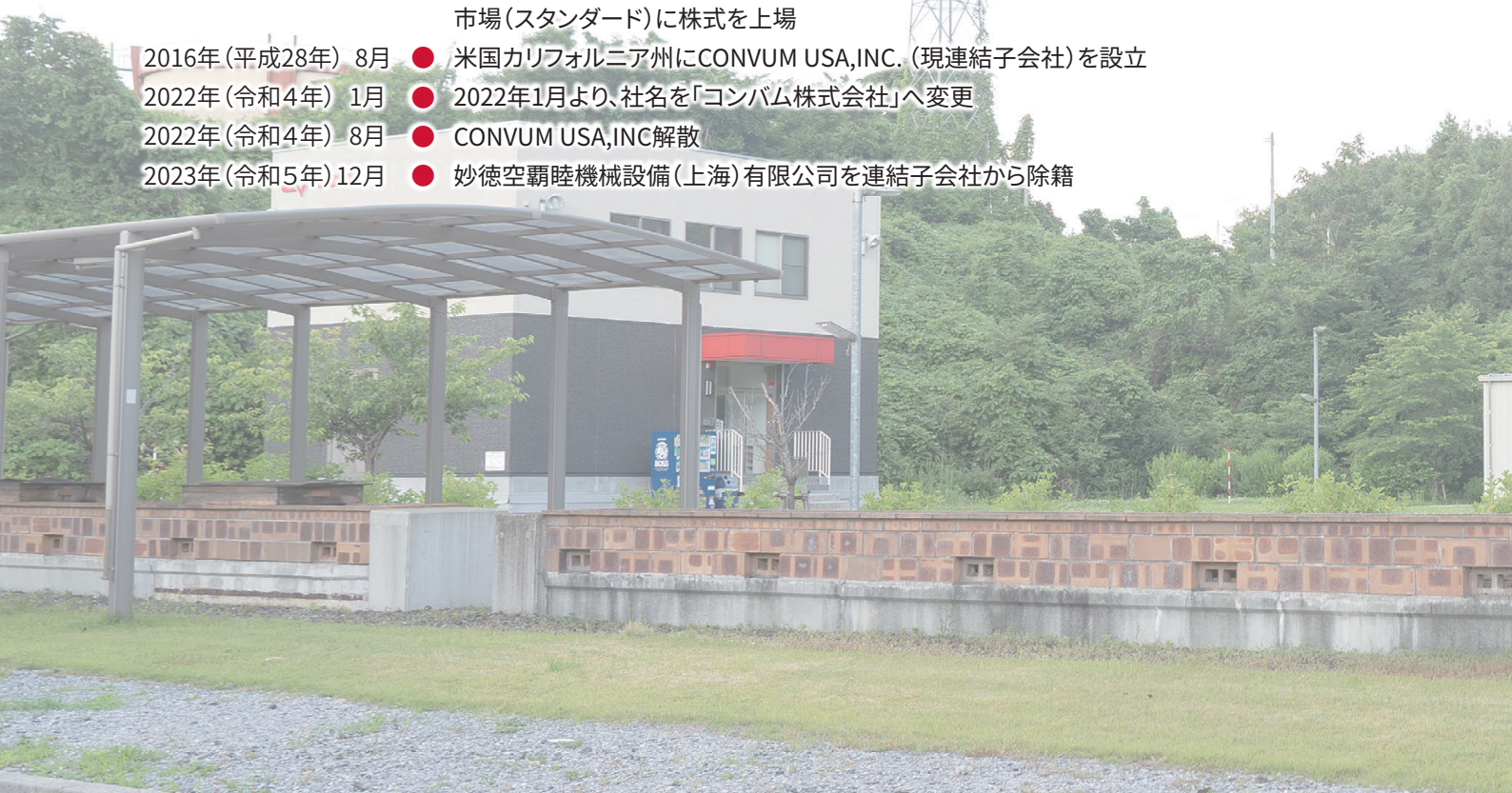




Company background

沿革

1951年（昭和26年）	4月	精密機械部品加工業として東京都大田区に株式会社妙徳製作所設立（資本金20万円）
1970年（昭和45年）	4月	矢口工場（東京都大田区）、水沢工場（岩手県水沢市）を新設
1972年（昭和47年）	4月	空気エジェクタ式真空発生器『コンバム』の商標でCV-05、CV-10の2機種を発売
1980年（昭和55年）	5月	仙台工場（宮城県黒川郡）を新設
1982年（昭和57年）	1月	株式会社妙徳に商号変更
1982年（昭和57年）	6月	製品開発拠点として、矢口工場を技術開発センター（矢口事業所）に変更
1984年（昭和59年）	6月	水沢工場を岩手県江刺市に移転し名称を岩手工場に変更
1988年（昭和63年）	7月	株式会社秋田妙徳（秋田県北秋田郡）を設立
1989年（平成元年）	4月	岩手工場を株式会社岩手妙徳、仙台工場を株式会社仙台妙徳（平成12年12月資本関係を解消）として各々分社化
1990年（平成2年）	10月	株式会社秋田妙徳にて圧力センサ（MVS-030）開発
1998年（平成10年）	8月	株式会社岩手妙徳を株式会社コンバムコーポレーションに商号変更
2003年（平成15年）	4月	中国上海市に上海妙徳空覇睦貿易有限公司（現連結子会社）を設立
2004年（平成16年）	9月	韓国安養市に妙徳韓国株式会社（現連結子会社）を設立
2004年（平成16年）	10月	株式会社ジャスダック証券取引所に株式を上場
2005年（平成17年）	10月	株式会社コンバムコーポレーションを存続会社とし株式会社秋田妙徳を解散会社とする吸収合併
2006年（平成18年）	4月	株式会社コンバムコーポレーションを消滅会社とし当社に吸収合併し、同社から継承した事業所を岩手事業所、秋田事業所として設置
2008年（平成20年）	6月	タイ国バンコク市にCONVUM（THAILAND）CO.,LTD.（現連結子会社）を設立
2010年（平成22年）	4月	ジャスダック証券取引所と大阪証券取引所の合併に伴い、大阪証券取引所（JASDAQ市場）に株式を上場
2010年（平成22年）	10月	大阪証券取引所JASDAQ市場、同取引所ヘラクレス市場及び同取引所ＮＥＯ市場の各市場の統合に伴い、大阪証券取引所JASDAQ（スタンダード）（現東京証券取引所JASDAQ（スタンダード））に株式を上場
2012年（平成24年）	12月	秋田事業所における吸着パッド製造工程を岩手事業所に移管し、同事業所を閉鎖
2013年（平成25年）	7月	東京証券取引所と大阪証券取引所の証券市場の統合に伴い、東京証券取引所JASDAQ市場（スタンダード）に株式を上場
2016年（平成28年）	8月	米国カリフォルニア州にCONVUM USA,INC.（現連結子会社）を設立
2022年（令和4年）	1月	2022年1月より、社名を「コンバム株式会社」へ変更
2022年（令和4年）	8月	CONVUM USA,INC解散
2023年（令和5年）	12月	妙徳空覇睦機械設備（上海）有限公司を連結子会社から除籍



Corporate Social Responsibility

社会的責任

●品質方針

当社グループは、創造性豊かなアイデアとたゆまぬ日々の改善によるものづくりを通じて、お客様に満足いただける高品質の製品と優れたサービスを提供します。

そのためには、

1. 従業員一人一人が「コンバムブランド」の持つ社会的責任を自覚します。
2. 品質方針達成のため各部門は品質目標を設定し、その実現を図り、またそれを見直すことにより、法規及び顧客の要求事項に適合した製品の提供と品質マネジメントシステムの継続的改善を図ります。
3. 顧客満足度の向上のため、以下の項目を実施します。
   ○お客様の言葉を日々の改善に活かします。
   ○創造性豊かなアイデアによりお客様の期待を超える製品の開発とサービスの向上に取り組みます。
   ○「次工程はお客様」を合言葉に、社内コミュニケーションを通じて「不良ゼロ」を目指します。

●環境方針

当社グループは、地球規模の環境保全が今日の人類に託せられた重要課題と認識し、企業活動と環境の調和に努め、地球環境に配慮した製品と優れたサービスを提供します。

そのためには、

1. 従業員一人一人が環境保全に対する社会的責任を自覚します。
2. 環境方針達成のため各部門は環境目的と目標を設定し、その実現を図り、またそれらを見直すことにより、汚染の予防と環境マネジメントシステムの継続的な改善を図ります。
3. 環境負荷の低減のため、以下の項目を実施します。
   ○省資源・省エネルギーに貢献する製品の開発に取り組みます。
   ○省資源・省エネルギーを目的とした製造技術・方法・工程の改善に取り組みます。
   ○資源とエネルギーの有効活用のため、電力・石油・ガス燃料の削減を推進します。
4. 環境関連法規・協定及び業界の取り決め事項等、当社が同意するその他の要求事項を遵守します。

CONVUM
コンバム株式会社

本社（市場開発・営業拠点）

〒146-0092　東京都大田区下丸子2-6-18
TEL：03-5741-7201　FAX：03-5741-7090

岩手事業所（製品開発・製造拠点）

〒023-1101　岩手県奥州市江刺岩谷堂字松長根10-5
江刺中核工業団地E地区
TEL：0197-35-0480　FAX：0197-35-1022

公式サイトへ

https://convum.co.jp/